

留学先別単位換算ガイド

第二外国語圏

このガイドは留学先の科目を甲南大学の科目に読み替えるにあたり、各学部・センターの読み替え基準をまとめたものです。国際交流センターからのアドバイスとともにまとめているので、出発前の単位換算の事前計画や、帰国後の単位換算申請に役立ててください。

このガイドの使い方：

まず、**留学先別単位換算ガイド**のページを確認してください。

説明を読み、自分自身がどのカテゴリで単位換算を希望するのか、考えてください。

次に、それぞれのリンクをクリックすると、**資料編**にジャンプします。読み替え基準で詳細を確認してください。

資料編には「外国語科目（全学共通教育センター）の読み替え基準」と「各学部の読み替え基準」があります。その中で、「外国語科目（全学共通教育センター）の読み替え基準」には留学先ごとのページがあります。

今、自分がどの科目について調べているのかわからなくなってしまうことのないよう、それぞれの読み替え基準を確認し終わったら、一度このページに戻ってくることをおすすめします。

履修計画・単位換算にかかる注意事項

- 単位換算を前提とした履修計画はしないでください。
 - ・留学先で学ぶ内容や、成績証明書の内容等は変更になる可能性があります。
 - ・国際交流センター事務室で案内するのはあくまで過去の実績に基づく内容であり、実際の単位換算申請は帰国後に教授会で審議された上で認められます。単位換算について、事前に保証された内容はありません。
 - ・帰国後、単位換算が認められるまで2か月～3か月以上程度かかります。これは、現地から成績証明書の到着を待ち、教授会（場合によっては複数）で審議される必要があるためです。留学の次の学期に甲南の履修登録をする際、結果が出ていない可能性もあります。
- 国際交流センター事務室では卒業までの履修計画について保証することはありません。
 - ・必要に応じて教務部や所属学部事務室に確認し、ご自身の責任において計画してください。

最終更新：2025 年 5 月

留学先別単位換算ガイド

まずはこのページで、どのようなカテゴリに単位換算申請できるかを理解しましょう。
自分自身がどのカテゴリに単位換算申請したいか、考えてください。

文学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
文学部英語英米文学科の科目	英語英米文学科の読み替え基準がありますので、リンク先から確認してください。 ※文学部で、英語英米文学科以外の学生でも、英語英米文学科の科目が卒業必要単位に含まれる場合があります。詳しくは履修要項で所属学科の【卒業必要単位数】の箇所を確認してください。 ※読み替え基準は英語圏への留学を前提にしている場合があります。第二外国語圏への留学の場合も同様に適用されるか、ご自身で指導主任や所属学部事務室に確認してください。
文学部英語英米文学科以外の 専門教育科目（内容が合致する科目）	留学先の専門科目は、基本的には、内容が合致する各学部の専門教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料（シラバス等）を添付してください。
外国語科目（中・上級外国語科目） [全学共通教育センター]	第二外国語圏への留学の場合、交換留学であっても、留学先では語学科目を中心に履修することが多いです。 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目（中・上級外国語科目）に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。

理工学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
所属学部の専門教育科目 (内容が合致する科目)	留学先の専門科目は、基本的には、内容が合致する各学部の専門教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料（シラバス等）を添付してください。
理工学部生物学科 「Biological Science I ～IV」	生物学科の単位換算科目です。詳しくは、履修要項の理工学部生物学科の「I. 科目履修上の諸注意」を確認してください。
<u>外国語科目（中・上級外国語科目）</u> [全学共通教育センター]	第二外国語圏への留学の場合、交換留学であっても、留学先では語学科目を中心に履修することが多いです。 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目（中・上級外国語科目）に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。

経済学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
所属学部の専門教育科目 (内容が合致する科目)	留学先の専門科目は、基本的には、内容が合致する各学部の専門教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料（シラバス等）を添付してください。
「外国大学科目 I ～IV」	経済学部の単位換算科目です。詳しくは履修要項の経済学部の「II. 科目履修上の諸注意」を確認してください。 ただし、留学先科目の何時間ごとに1科目に申請できるか、履修要項には明記されていません。留学前に事前計画する場合は、目安として30時間ごとに1科目への申請で計画を進めてください。ただし、実際の単位換算申請では学部において判断されることになります。計画どおり単位換算が認められると保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
<u>外国語科目（中・上級外国語科目）</u> [全学共通教育センター]	第二外国語圏への留学の場合、交換留学であっても、留学先では語学科目を中心に履修することが多いです。 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目（中・上級外国語科目）に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。

法学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
所属学部の特設教育科目 (内容が合致する科目)	留学先の特設科目は、基本的には、内容が合致する各学部の特設教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料(シラバス等)を添付してください。
<u>外国語科目(中・上級外国語科目)</u> [全学共通教育センター]	第二外国語圏への留学の場合、交換留学であっても、留学先では語学科目を中心に履修することが多いです。 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目(中・上級外国語科目)に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。

経営学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
所属学部の特設教育科目 (内容が合致する科目)	留学先の特設科目は、基本的には、内容が合致する各学部の特設教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料(シラバス等)を添付してください。
<u>文学部英語英米文学科の科目</u>	英語英米文学科の読み替え基準がありますので、リンク先から確認してください。 ※経営学部の学生も、英語英米文学科の科目が卒業必要単位に含まれる場合があります。詳しくは履修要項で所属学科の【卒業必要単位数】の箇所を確認してください。
<u>外国語科目(中・上級外国語科目)</u> [全学共通教育センター]	第二外国語圏への留学の場合、交換留学であっても、留学先では語学科目を中心に履修することが多いです。 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目(中・上級外国語科目)に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。

知能情報学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
所属学部の専門教育科目 (内容が合致する科目)	留学先の専門科目は、基本的には、内容が合致する各学部の専門教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料（シラバス等）を添付してください。
<u>外国語科目（中・上級外国語科目）</u> [全学共通教育センター]	第二外国語圏への留学の場合、交換留学であっても、留学先では語学科目を中心に履修することが多いです。 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目（中・上級外国語科目）に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。

マネジメント創造学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
<u>マネジメント創造学部の科目</u>	留学先の語学科目および専門科目について、読み替え基準が用意されています。マネジメント創造学部の読み替え基準を参照してください。 「キーワード」に合致するかどうかは、実際に留学先で授業を受けて、帰国するまでわかりません。留学前に事前計画する場合は、「キーワード」が設定されていない科目で計画してください。 ※読み替え基準は英語圏への留学を前提にしている場合があります。第二外国語圏への留学の場合も同様に適用されるか、ご自身で指導主任や所属学部事務室に確認してください。

グローバル教養学環 S T A G E

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
STAGE アカデミック留学科目Ⅰ～Ⅴ	現地で専門科目（アカデミック科目）を履修した場合の単位換算科目です。 留学先で履修した科目が、甲南大学では何単位に相当するかについては、帰国後にグローバル教養学環において判断されることになります。単位換算について事前に計画する際は、現地大学の資料などをもとに指導主任と相談の上で、各自で仮に計画してください。ただし、計画どおり単位換算が認められると保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
<u>外国語科目（中・上級英語科目）</u> [全学共通教育センター]	第二外国語圏への留学の場合、交換留学であっても、留学先では外国語科目を中心に履修することが多いです。 留学先で外国語科目を履修する場合は、本学の外国語科目（中・上級外国語科目）に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。 ※他の学部の学生の場合は、外国語科目（中・上級外国語科目）は自由選択科目等として扱われることが多いですが、STAGE の学生は専門教育科目「言語運用力」のうち「〇〇語」の一部として選択必修に含まれる場合があります。詳しくは履修要項の、専門教育科目表を参照してください。

資料編

外国語科目（全学共通教育センター）

留学先ごと、またはプログラムごとに読み替え基準があります。

第二外国語圏への留学の場合、交換留学であっても、留学先では語学科目を中心に履修することが多いです。その場合、語学科目については、この読み替え基準をもとに単位換算を計画してください。以下、読み替え基準がある留学先（またはプログラム）の一覧です。

交換留学 語学科目の読み替え基準

① ケベック大学モントリオール校

② ライプツィヒ大学

③ 漢陽大学

④ 東義大学

⑤ 慶熙大学

⑥ 北京郵電大学

⑦ 厦門大学

⑧ 東海大学

⑨ 国立台北大学

各資料で「国際言語文化センター」または「言文センター」とある箇所は、「全学共通教育センター」に読み替えてください。

①ケベック大学モントリオール校

留学中に修得した単位換算・成績評価の読み替えの評価基準について
フランス語（ケベック大学モントリオール校）

1) 単位換算の希望が申請されると予測される「留学先での授業科目表」:

Université du Québec à Montréal : ケベック大学モントリオール校		
Compréhension et expression orales	45 時間	3 単位
Prononciation en interaction	45 時間	3 単位
La grammaire en contexte	45 時間	3 単位
Compréhension et production écrites	45 時間	3 単位

2) 上記の表の科目は、単位数を考慮して、本学の次の科目に読み替えが可能である。

中級フランス語 I、中級フランス語 II、中級フランス語 III、中級フランス語 IV 上級フランス語 I、上級フランス語 II （各 4 単位） French Studies III 、French Studies IV （各 2 単位）
--

(注) 単位換算の申請の際に学生が組み合わせた科目の単位数を確認する。

「中級フランス語」「上級フランス語」に読み替える場合は、ケベック大学モントリオール校で

修得した単位が 3 単位以上 必要である。

組み合わせた科目の平均点を算出し、成績評価の読み替えを行う。

3) 成績評価の読み替えについては、以下の表を適用する。

UQAM の成績	甲南大学で読み替え時の成績	
A +	96	
A	93	
A -	90	
B +	86	
B	83	
B -	80	
C +	76	
C	73	
C -	70	
D +	65	
D	60	

E	50	不合格
S	合格	

②ライプツィヒ大学

改定 2025 年 1 月 28 日

2016 年 2 月 17 日

奨励留学・語学プラス：ライプツィヒ大学 Herder-Institut InterDaF

InterDaF 提供科目と甲南大学での読み替え科目および成績評価基準について

【Intensive Language Course】

1 コースは 2 ヶ月構成、授業時間は 200 時間（1 時間は 45 分計算。1 時間＝60 分計算では 150 時間）であり、1 コース合計で最大 12 単位の認定を可能とする。

【Summer Language Course】

4 週間構成、授業時間は 85 時間 1 時間は 45 分計算。1 時間 60 分計算では 63.75 時間であり、最大 4 単位の認定を可能とする。

なお、奨励後期出発及び語学プラス交換留学は Intensive Language Course を 3 コース受講、奨励前期出発は Intensive Language Course を 2 コースと Summer Language Course を受講する。

Intensive Language Course の読み替え可能科目

InterDaF 講座	甲南大学 全学共通教育センターでの 読み替え可能科目名
レベル A1	中級ドイツ語 I,II,III,IV、 German studies I, II,III,IV (12 単位まで)
レベル A2～C 1	中級ドイツ語 I,II,III,IV、 上級ドイツ語 I,II German studies I, II,III,IV (12 単位まで)

Summer Language Course の読み替え可能科目

InterDaF 講座	甲南大学 全学共通教育センターでの 読み替え可能科目名
レベル A1	中級ドイツ語 I,II,III,IV、 German studies I, II,III,IV (12 単位まで)

レベル A2～C 1	中級ドイツ語 I,II,III,IV、 上級ドイツ語 I,II German studies I, II,III,IV (12 単位まで)
------------	--

成績について

以下の基準に従って読み替える。読み替え後、点数が 100 点を越えた場合には 100 点とし、また、小数点は切り捨てる。

InterDaF のレベル 甲南大学で読み替え時の成績

レベル A1	InterDaF の成績評価そのまま
レベル A2	InterDaF の成績評価 x 1.1
レベル B1	InterDaF の成績評価 x 1.2
レベル B2	InterDaF の成績評価 x 1.25
レベル C1	InterDaF の成績評価 x 1.3

③漢陽大学

2020年3月24日 改定

＜長期留学における科目の読み替え基準（漢陽大学 国際語学院・甲南大学）＞

＊漢陽大学の科目名 → 甲南大学の読み替え科目

①Writing Korean

→ 「中級韓国語Ⅰ」「中級韓国語Ⅲ」「上級韓国語Ⅰ」「Korean StudiesⅠ～Ⅳ」から4単位

②Speaking Korean

→ 「中級韓国語Ⅱ」「中級韓国語Ⅲ」「上級韓国語Ⅱ」「Korean StudiesⅠ～Ⅳ」から4単位

③Listening Korean

→ 「中級韓国語Ⅱ」「中級韓国語Ⅲ」「上級韓国語Ⅱ」「Korean StudiesⅠ～Ⅳ」から4単位

④Reading Korean

→ 「中級韓国語Ⅰ」「中級韓国語Ⅲ」「上級韓国語Ⅰ」「Korean StudiesⅠ～Ⅳ」から4単位

⑤Korean Culture＋【Writing Korean or Speaking Korean or Listening Korean or Reading Korean】→ 「中級韓国語Ⅳ（韓国事情）」

読み替えの原則は、漢陽大学「初級Ⅰ」「初級Ⅱ」「中級Ⅰ」、または Writing・Speaking・Listening・Reading Korean（Level 1～3）は甲南大学の中級科目、漢陽大学「中級Ⅱ」「高級Ⅰ」「高級Ⅱ」、または Writing・Speaking・Listening・Reading Korean（Level 4～6）、「深化クラス」は甲南大学の中級科目および上級科目に読み替える。但し、漢陽大学で受講して「中級韓国語Ⅳ（韓国事情）」に読み替えした一つの科目【Writing Korean or Speaking Korean or Listening Korean or Reading Korean】は、他の科目（中級韓国語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、Korean StudiesⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）に重複して読み替えはできない。そして、Korean Cultureの読み替えは、プラスする一つの科目【Writing Korean or Speaking Korean or Listening Korean or Reading Korean】の成績に基づくものとする。なお、漢陽大学での受講時間数を計算し、甲南大学における二つの科目の成績として読み替えもできる。

以下の成績読み替えは、学年と関係なく甲南大学で履修した韓国語科目を中心に3段階の基準に分けて行うこととする。

1. 基礎韓国語（Ⅰ・Ⅱ）の修得済み者、第3外国語「基礎科目免除テスト」の合格者、基礎韓国語科目の免除者
2. 中級韓国語の修得済み者
3. 上級韓国語の修得済み者

時間数**

授業は1学期10週間で、月～金曜日週5回、1日4時間実施され、そのうち週1回、隔週（5週間）でKorean Culture（韓国文化体験授業）が行われる。

Writing Korean、Speaking Korean、Listening Korean、Reading Koreanは合計180時間（1学期）
Korean Culture（文化体験授業）は4時間×週1回× 5週間= 20時間（1学期）

総授業時数は、4時間×週5回×10週間＝200時間

内容は、語学の授業180時間+文化の授業20時間

＜漢陽大学の成績（換算した素点）＞

- ① A+ (100～95点)
- ② A (or A0) (94～90点)
- ③ B+ (89～85点)
- ④ B (or B0) (84～80点)
- ⑤ C+ (79～75点)
- ⑥ C (or C0) (74～70点)
- ⑦ D+ (69～65点)
- ⑧ D (or D0) (64～60点)
- ⑨ F (Fall) (59点) : 甲南大学の読み替え対象にしない
- ⑩ P (Pass) 「中級韓国語Ⅳ（韓国事情）」の読み替えには必須科目

学生はプレイスメントテストによってレベル（001～006）分けられるので、成績評価は以下のとおり換算する。（読み替えの際、各成績の換算した素点の最高点をもって行う。読み替え後、

100点以上の場合は100点とし、小数点は切捨てる）

1. の対象者

- レベル001の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.0
- レベル002の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.075
- レベル003の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.15
- レベル004の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.2
- レベル005の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.25
- レベル006の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.3

2. の対象者

レベル001の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×0.98
 レベル002の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.0
 レベル003の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.1
 レベル004の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.15
 レベル005の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.225
 レベル006の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.275

3. の対象者

レベル001の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×0.96
 レベル002の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×0.98
 レベル003の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.0
 レベル004の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.1
 レベル005の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.15
 レベル006の場合 漢陽大学の成績（換算した素点）×1.25

<読み替え後、甲南大学の素点成績>

- ① 100～90点：秀
- ② 89～80点：優
- ③ 79～70点：良
- ④ 69～60点：可
- ⑤ 59～0点：不可

*読み替えには、素点のみを記す。

段階	レベル
初級1	001
初級2	002
中級1	003
中級2	004
高級1	005
高級2	006

韓国語 金 泰虎

④東義大学

2020年3月24日 改定

<長期留学における科目の読み替え基準（東義大学・甲南大学）>

* 東義大学の科目名 → 甲南大学の読み替え科目

- ① Korean Writing → 「中級韓国語Ⅰ」・「中級韓国語Ⅲ」、「上級韓国語Ⅰ」、
「Korean StudiesⅠ～Ⅳ」から4単位
- ② Korean Speaking → 「中級韓国語Ⅱ」・「中級韓国語Ⅲ」、「上級韓国語Ⅱ」、
「Korean StudiesⅠ～Ⅳ」から4単位
- ③ Korean Listening → 「中級韓国語Ⅱ」・「中級韓国語Ⅲ」、「上級韓国語Ⅱ」、
「Korean StudiesⅠ～Ⅳ」から4単位
- ④ Korean Reading → 「中級韓国語Ⅰ」・「中級韓国語Ⅲ」、「上級韓国語Ⅰ」、
「Korean StudiesⅠ～Ⅳ」から4単位
- ⑤ Korean Culture Experience + 【Korean Writing or Korean Speaking or Korean Listening or
Korean Reading】 → 「中級韓国語Ⅳ（韓国事情）」

読み替えの原則は、東義大学「初級Ⅰ」・「初級Ⅱ」は甲南大学の中級科目、東義大学の「中級Ⅲ」・「中級Ⅳ」・「高級Ⅴ」・「高級Ⅵ」は甲南大学の中級科目および上級科目に読み替える。但し、東義大学で受講して「中級韓国語Ⅳ（韓国事情）」に読み替えした一つの科目

【Korean Writing or Korean Speaking or Korean Listening or Korean Reading】は、他の科目（中級韓国語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）、「Korean StudiesⅠ～Ⅳ」に重複して読み替えはできない。そして、Korean Culture Experienceの読み替えは、プラスする一つの科目【Korean Writing or Korean Speaking or Korean Listening or Korean Reading】の成績に基づくものとする。なお、東義大学での受講時間数を計算し、甲南大学における二つの科目の成績として読み替えもできる。

以下の成績読み替えは、学年と関係なく甲南大学で履修した韓国語科目を中心に3段階の基準に分けて行うこととする。

1. 基礎韓国語（Ⅰ・Ⅱ）の修得済み者、第3外国語中級科目履修資格基準の合格者、基礎韓国語科目の免除者

2. 中級韓国語（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）の修得済み者

3. 上級韓国語（Ⅰ・Ⅱ）の修得済み者

時間数**

授業は、1学期15週間で月～金曜日（週5日）、1日4時間実施（1時間は、50分授業）

Korean Writing or Korean Speaking or Korean Listening or Korean Readingは、合計300時間

(1学期)

Korean Culture Experience (文化体験授業) は1回のみ

総授業時数は、4時間×週5回×15週間＝300時間 (技能別の1科目の時間は75時間)

内容は、語学の授業300時間+文化体験授業 (1回)

<東義大学の成績(換算した素点)>

- ⑪ A+ (100～95点)
- ⑫ A (94～90点)
- ⑬ B+ (89～85点)
- ⑭ B (84～80点)
- ⑮ C+ (79～75点)
- ⑯ C (74～70点)
- ⑰ D+ (69～65点)
- ⑱ D (64～60点)
- ⑲ F (Fall) (59点) : 甲南大学の読み替え対象にしない
- ⑳ P (Pass) : 受講 「中級韓国語Ⅳ(韓国事情)」の読み替えには必須科目 (Korean Culture Experience)

学生はプレイスメントテストによってレベル (001～006) 分けられるので、成績評価は以下のとおり換算する。(読み替えの際、各成績の換算した素点の最高点をもって行う。読み替え後、100点以上の場合は100点とし、小数点は切捨てる)

1. の対象者

- 001の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×1.0
- 002の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×1.075
- 003の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×1.15
- 004の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×1.2
- 005の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×1.25
- 006の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×1.3

2. の対象者

- 001の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×0.98
- 002の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×1.0
- 003の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×1.1
- 004の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×1.15
- 005の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×1.225
- 006の場合 東義大学の成績(換算した素点) ×1.275

3. の対象者

001の場合 東義大学の成績（換算した素点）×0.96

002の場合 東義大学の成績（換算した素点）×0.98

003の場合 東義大学の成績（換算した素点）×1.0

004の場合 東義大学の成績（換算した素点）×1.1

005の場合 東義大学の成績（換算した素点）×1.15

006の場合 東義大学の成績（換算した素点）×1.25

<読み替え後、甲南大学の素点成績>

⑤ 100～90点：秀

⑥ 89～80点：優

⑦ 79～70点：良

⑧ 69～60点：可

⑨ 59～0点：不可

*読み替えには、素点のみを記す。

レベル	技能別科目	段階	番号
Basic Level	Korean Writing Korean Speaking Korean Listening Korean Reading	初級 1	001
		初級 2	002
Intermediate Level	Korean Writing Korean Speaking Korean Listening Korean Reading	中級 3	003
		中級 4	004
Advanced Level	Korean Writing Korean Speaking Korean Listening Korean Reading	高級 5	005
		高級 6	006

⑤慶熙大学

＜長期留学における科目の読み替え基準（慶熙大学 国際教育院・甲南大学）＞

慶熙大学 COURSE TITLE・レベル		甲南大学の読み替え科目
<u>KOREAN LANGUAGE</u> Korean Conversation Korean Reading Korean Writing Korean Listening Korean Grammar	初級Ⅰ	第3外国語「基礎科目免除テスト」の合格者、または出願資格を検定試験の基準で取得した者については、基礎韓国語Ⅰ・基礎韓国語Ⅱに読み替えることができる。
	初級Ⅱ	中級韓国語Ⅰ・中級韓国語Ⅱ・中級韓国語Ⅲ・中級韓国語Ⅳから最大4科目まで読み替えることができる。
	中級Ⅰ	中級韓国語Ⅰ・中級韓国語Ⅱ・中級韓国語Ⅲ・中級韓国語Ⅳ 上級韓国語Ⅰ・上級韓国語Ⅱから最大4科目まで読み替えることができる。
	中級Ⅱ	中級韓国語Ⅰ・中級韓国語Ⅱ・中級韓国語Ⅲ・中級韓国語Ⅳ 上級韓国語Ⅰ・上級韓国語Ⅱから最大4科目まで読み替えることができる。
	高級Ⅰ	中級韓国語Ⅰ・中級韓国語Ⅱ・中級韓国語Ⅲ・中級韓国語Ⅳ 上級韓国語Ⅰ・上級韓国語Ⅱから最大4科目まで読み替えることができる。
	高級Ⅱ	中級韓国語Ⅰ・中級韓国語Ⅱ・中級韓国語Ⅲ・中級韓国語Ⅳ 上級韓国語Ⅰ・上級韓国語Ⅱから最大4科目まで読み替えることができる。

読み替えの原則は、慶熙大学「初級Ⅰ」は甲南大学の基礎科目、「初級Ⅱ」は中級科目、「中級Ⅰ」「中級Ⅱ」「高級Ⅰ」「高級Ⅱ」は中級科目及び上級科目に読み替える。慶熙大学のそれぞれの科目における内容は、「Korean Conversation」「Korean Reading」「Korean Writing」「Korean Listening」「Korean Grammar」の技能別に分けられているが、読み替えは、内容別に個々にではなく、科目（**KOREAN LANGUAGE**）として一括で換算をする。但し、慶熙大学の科目（**KOREAN LANGUAGE**）は甲南大学の科目（中級韓国語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ及び上級韓国語Ⅰ・Ⅱ）の中で最大4科目までしか読み替えできない。

以下の成績読み替えは、学年と関係なく甲南大学で履修した韓国語科目を中心に3段階の基準に分けて行うこととする。

1. 基礎韓国語（Ⅰ・Ⅱ）の修得済み者、第3外国語「基礎科目免除テスト」の合格者、基礎韓国語科目の免除者
2. 中級韓国語の修得済み者
3. 上級韓国語の修得済み者

時間数

授業は1学期16週間で、月～金曜日週5回、1日4時間（1時間は50分授業）実施される。

各科目は合計320時間（1学期：16週間）

総授業時数は、4時間×週5回×16週間＝320時間

＜慶熙大学の成績＞

*慶熙大学の成績（素点・評価成績＜素点の範囲＞）

素点 等級＜等級の範囲＞

- | | | |
|---|----|-------------------------|
| ① | A+ | <100～95点> |
| ② | A | <94～90点> |
| ③ | B+ | <89～85点> |
| ④ | B | <84～80点> |
| ⑤ | C+ | <79～75点> |
| ⑥ | C | <74～70点> |
| ⑦ | D+ | <69～65点> |
| ⑧ | D | <64～60点> |
| ⑨ | F | <59～0点>：甲南大学の読み替え対象にしない |

学生はプレイスメントテストによって韓国語（初級Ⅰ）・韓国語（初級Ⅱ）・韓国語（中級Ⅰ）・韓国語（中級Ⅱ）・韓国語（高級Ⅰ）・韓国語（高級Ⅱ）分けられるので、成績評価は以下のとおり換算する。読み替え後、100点以上の場合は100点とし、小数点は切捨てる。但し、慶熙大学の成績における素点と等級は、後者の等級の最高点をもって対象者の掛け率をかけて読み替えをする。

1. の対象者

韓国語（初級Ⅰ）の場合	慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.0
韓国語（初級Ⅱ）の場合	慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.98
韓国語（中級Ⅰ）の場合	慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.15
韓国語（中級Ⅱ）の場合	慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.2
韓国語（高級Ⅰ）の場合	慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.25
韓国語（高級Ⅱ）の場合	慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.3

2. の対象者

韓国語（初級Ⅰ）の場合	慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×0.98
韓国語（初級Ⅱ）の場合	慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.0
韓国語（中級Ⅰ）の場合	慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.1
韓国語（中級Ⅱ）の場合	慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.15

韓国語（高級Ⅰ）の場合 慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.225

韓国語（高級Ⅱ）の場合 慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.275

3. の対象者

韓国語（初級Ⅰ）の場合 慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×0.96

韓国語（初級Ⅱ）の場合 慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×0.98

韓国語（中級Ⅰ）の場合 慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.0

韓国語（中級Ⅱ）の場合 慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.1

韓国語（高級Ⅰ）の場合 慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.15

韓国語（高級Ⅱ）の場合 慶熙大学の成績＜等級の最高点＞×1.25

段階	レベル
初級Ⅰ	1
初級Ⅱ	2
中級Ⅰ	3
中級Ⅱ	4
高級Ⅰ	5
高級Ⅱ	6

＜読み替え後、甲南大学の素点成績＞

①100～90点：秀

②89～80点：優

③79～70点：良

④69～60点：可

⑤59～0点：不可

＊読み替えには、素点のみを記す。

韓国語 金 泰虎

⑥北京郵電大学

改定 2014 年 9 月 24 日

改定 2013 年 9 月 25 日

改定 2012 年 5 月 16 日

北京郵電大学 授業科目読み替えについて

各コースの総時間数は 340 時間以上

北京郵電大学科目名	甲南大学読み替え科目名
A 1 入門班	中級中国語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの 4 科目
A 2 初級班	中級中国語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの 4 科目
B 1 預科 1 班	中級中国語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、上級Ⅰ、Ⅱの中から 4 科目
B 2 預科 2 班	中級中国語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、上級Ⅰ、Ⅱの中から 4 科目
C 中級 1 班	中級中国語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、上級Ⅰ、Ⅱの中から 4 科目
D 中級 2 班	中級中国語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、上級Ⅰ、Ⅱの中から 4 科目

[成績換算について]

北京郵電大学の成績評価（100 点満点）の素点を、そのまま甲南大学の成績とする。（小数点以下切り捨て）

⑦厦門大学

				制定 2012年5月16日
				改定 2013年4月17日
厦門大学 授業科目読み替えについて				
	一週あたり の時間 (1課時=45分)	総時間 (単位は時間)	読み替える甲南 の科目	
初級漢語(一)	12	135	中級中国語ⅠⅢⅣ	
初級聴説	8	90	中級中国語ⅡⅢ	
初級漢語聴力(一)	4	72	中級中国語ⅡⅢのうち1科目	
初級漢語口語(一)	4	72	中級中国語Ⅱ	
初級漢語(二)	10	112.5	中級中国語ⅠⅢⅣのうち2科目	
初級口語(二)	6	67.5	中級中国語Ⅱ	
初級聴力(二)	4	45	中級中国語ⅡⅢのうち1科目	
初級漢語(三)	8	90	中級中国語ⅠⅢⅣのうち2科目	
初級口語(三)	4	45	中級中国語Ⅱ	
初級聴力(三)	4	45	中級中国語ⅡⅢのうち1科目	
中級漢語(一)	6	67.5	中級中国語ⅠⅢⅣのうち1科目	
中級口語(一)	4	45	中級中国語Ⅱ	
中級聴力(一)	4	45	中級中国語ⅡⅢのうち1科目	
中級漢語(二)	6	67.5	上級中国語Ⅰ	または中級中国語ⅠⅢⅣのうち1科目
中級口語(二)	4	45	上級中国語Ⅱ	または中級中国語Ⅱ
中級聴力(二)	4	45	上級中国語Ⅱ	または中級中国語Ⅲ
高級漢語(一)	6	67.5	上級中国語Ⅰ	または中級中国語ⅠⅢⅣのうち1科目
高級口語(一)	4	45	上級中国語Ⅱ	または中級中国語Ⅱ
高級聴力(一)	2	22.5	上級中国語Ⅱ	または中級中国語ⅡⅢのうち1科目
高級漢語(二)	6	67.5	上級中国語Ⅰ	または中級中国語ⅠⅢⅣのうち1科目
高級口語(二)	4	45	上級中国語Ⅱ	または中級中国語Ⅱ
高級聴力(二)	2	22.5	上級中国語Ⅱ	または中級中国語ⅡⅢのうち1科目
高級漢語(三)	4	45	上級中国語Ⅰ	または中級中国語ⅠⅢⅣのうち1科目
新聞聴力	4	45	上級中国語Ⅱ	または中級中国語ⅡⅢのうち1科目
電影賞析	4	45	上級中国語Ⅱ	または中級中国語ⅡⅢⅣのうち1科目
1.厦門大学の成績評価(100点満点)の素点をそのまま甲南大学の成績とする。				
2.厦門大学で45時間を履修して、甲南大学の1科目として読み替える。45時間に足りない科目は、				
2科目を合算して甲南大学の1科目として読み替える。				

⑧東海大学

改定 2014 年 9 月 24 日

改定 2012 年 5 月 16 日

東海大学中国語プログラムの授業科目読み替えについて

基本方針

台湾東海大学の中国語プログラムは、初級レベルから上級レベルまで 4 つのレベルに分かれている。受講者は最初にプレースメントテストを受けてレベル別に振り分けられる。必修コース名はレベルの低い順から以下の通り。

1. Introductory Modern Chinese
2. Beginning Modern Chinese
3. Intermediate Modern Chinese
4. Advanced Modern Chinese

各コースの総時間数は、240 時間である。

東海大学科目名	甲南大学読み替え科目名
A 班基礎級 Introductory Modern Chinese	中級中国語 I, II, III, IV の中から 3 科目
B 班初級 Beginning Modern Chinese	中級中国語 I, II, III, IV の中から 3 科目
C 班中級 Intermediate Modern Chinese	中級中国語 I, II, III, IV 上級 I, II の中から 3 科目
D 班高級 Advanced Modern Chinese	中級中国語 I, II, III, IV 上級 I, II の中から 3 科目

その他 Beginning Course では、選択科目 Taiwanese, Calligraphy があるが、単位換算の対象としない。

[成績換算について]

東海大学の成績評価（100 点満点）の素点を、そのまま甲南大学の成績とする。

⑨国立台北大学

改定 2014 年 9 月 24 日

改定 2012 年 5 月 16 日

國立台北大學 授業科目読み替えについて

国立台北大学科目名	時間数	甲南大学読み替え科目名
中文(一)	36 時間	左記 2 科目を合わせて 中級中国語 I ～IVのいずれか 1 科目 (合計 2 科目へ換算可能)
中文(二)	36 時間	
從臺灣美食學中文	36 時間	
學中文旅遊臺灣 (観光中文)	36 時間	

[成績換算について]

国立台北大学の成績評価（100 点満点）の素点を、そのまま甲南大学の成績とする。

文学部英語英米文学科の科目

文学部英語英米文学科の専門科目への単位換算について

以下に参考として、英語圏へ留学して取得した単位の文学部英語英米文学科の専門科目への単位換算のおおまかな方針を挙げる。詳細や細則については学科主任に問い合わせること。また英語圏以外の留学の場合も基本的に以下に準ずるが詳細は学科主任に問い合わせること。

I. 奨励留学の場合

奨励留学で取得した語学科目(ESL 科目)の単位は、その科目の総授業時間数が 22.5 時間を超えることに以下のいずれかの1科目と単位換算が可能である。

- ・基礎演習 IIa, IIb 注1
- ・イングリッシュフォーラム Ia, Ib, IIa, IIb, IIIa, IIIb 注2, 3
- ・英作文 Ia, Ib, IIa, IIb, IIIa, IIIb 注2, 4
- ・ワークショップ Ia, Ib, IIa, IIb, IIIa, IIIb
- ・ボキャブラリービルディング I, II
- ・English Studies I-VIII

※注1:基礎演習への単位換算は英語英米文学科所属学生に限る。基礎演習への単位換算は半期留学の場合は最大 1 単位まで、半期を超える留学の場合は最大 2 単位まで。不可または欠席評価がついた基礎演習は留学先の単位で換算することはできない(再履修が必要)。

※注2:英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に英作文 IIIa,b, イングリッシュフォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注3:「イングリッシュフォーラム」については、「Speaking」系の授業からの換算が望ましい。総合演習的な要素があれば「Reading」「Writing」「Listening」などから換算できる。

※注4:「英作文」については、「Writing」系の授業から優先して換算をすること。また「Grammar」系とも換算できる。Writing の要素があれば「Reading」からの換算を認める場合もある。なお、「英作文」は「Spoken English」「Speaking」「Listening」といったスピーキングやリスニング系の授業からは換算できない。

※奨励留学で語学科目以外を単位取得した場合、内容が合致すると学科が認めれば、上記また

は上記以外の専門科目に読み替え可能である(総時間数 22.5 時間ごとに1科目)。ただし、Tutoring 科目、写真・絵画などの実技科目は原則換算が認められない。

※なお、甲南大学において科目名が「中級～」「上級～」で始まる科目は言文センターの科目なので、これら科目については言文センターのガイドラインを参照すること。

II. 交換留学および語学プラス交換留学の場合

1. 交換留学および語学プラス交換留学で取得した留学生向け語学科目(ESL 科目)の単位換算については、換算時間数・科目ともに上記「I. 奨励留学の場合」に準ずる。
2. 交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えるごとに、英語英米文学科の専門科目1科目^{注5, 6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5:「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6:「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は2科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの1単位演習科目は、2単位講義科目と同じ「1科目」扱いとする(下記例を参照)。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュフォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7:英語学科目(英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究)への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

例: 授業時間数 45 時間の専門科目→甲南英語英米文学科の 2 科目への読み替え可能

ex. 1) 「英作文 IIa」(1 単位)と「講読演習 IIa」(1 単位) = 2 科目 2 単位

ex. 2) 「英語のレキシコン」(2 単位)と「英語の獲得と理解」(2 単位) = 2 科目 4 単位

ex. 3) 「English Studies I」(2 単位)と「講読演習 IIa」(1 単位) = 2 科目 3 単位

英語英米文学科における単位換算にともなう評価方法

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※以下の評価方法は予告なく変更されることがある。変更があった場合、単位換算願いの審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

1) リーズ大学およびマードック大学の奨励・交換・語学プラス交換

リーズ素点	甲南大学換算点
100	100
97~99	99
94~96	98
91~93	97
88~90	96
85~87	95
82~84	94
79~81	93
76~78	92
73~75	91
70~72	90
69~40	素点に 20 を加算
39 以下	単位換算を認めない

2) Queensland 大学の奨励は、素点 $\times 1.15$

★小数点以下端数は切り捨てとする

3) UBC VEEP (Vancouver English Experience Program)やオンライン留学プログラムなど、EAP 以外の単位換算は以下の通りとする

Excellent	90
Very Good	80
Good	70
Satisfactory	60
Unsatisfactory	単位換算を認めない

UBC EAP (English for Academic Purpose) コースの単位換算は以下の通りとする

Level 400 以下の場合	UBC 素点=甲南大学換算点
Level 500 以上の場合	UBC 素点 $\times 1.1$ = 甲南大学換算点

4) ヨーク大学

- ・成績は、数値（%など）で出ている成績の平均点とする（小数点以下切り捨てる）。
- ・実留学におけるレベル AP1, AP2 は、単位換算の対象としない。オンライン留学においては AP1, AP2 および AP 外のプログラムも単位換算の対象とする。
- ・レベル AP5～AP9 は、ヨーク大学の素点 $\times 1.1$ とし小数点以下を切り捨てる。それ以外はヨーク大学の素点をそのまま甲南大学の成績として読み替える。
- ・3 週間オンライン・プログラムの時間数について、Community Leaders（CL/現地学生）との交流会¹・オリエンテーション・修了式の時間は（出席することを前提として）プログラムの時間数としてカウントする。

5) リーワードコミュニティカレッジ

各科目の%をそのまま読み替える（NP の場合でも 60%以上であれば読み替え可能）。

6) その他の交換・奨励留学・オンライン留学で得た成績は、もとの素点どおり甲南大学の成績となる。Letter grade（ABCD 評価）の場合は、A→90、B→80、C→70、D→60（+／－はノーカウント）とする。素点と letter grade（ABCD 評価）が併記されている場合は原則として letter grade（ABCD 評価）を採用する。また、「S」や「Path」といった Path/Fail 型の合格の成績は一律 70 点に換算する。

7) 2 つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。

8) 換算結果が 60 点に満たない場合は、読み替えを認めない。

¹夏期研修の学生交流(CL's activities)の出席に関する KIEC と York 側のやりとり

York: "There is an assumption that the students would continue the day participating in the events since they had already attended 90% of the school day."

KIEC: "CL's activities will be offered to Summer Immersion Program students every day(30 mins) at the end of the day. However, you mean that student's attendance for these activities won't be checked by CL's and instructors because students would continue the day participating in the events. Is my understanding correct ? SIP students had already attended 90% of the school day so it is not necessary for instructors to check their attendance as they will share the link to the zoom session every day with all students."

York: "Thanks again for following on these details with regards to the Summer Immersion Program and my response is yes to both questions."

マネジメント創造学部 科目

マネジメント創造学部 単位換算(案)

(2021年10月6日教授会承認内容含む)

2単位科目については授業時間数が30時間、3単位科目については45時間を超えるごとに科目下表の1科目に単位換算可能である。
奨励留学(語学プラス交換留学の語学部分含む)については、留学先で単位取得した授業内容と、マネジメント創造学部のカリキュラムマップおよび内容(キーワード)を確認の上、申請を行う。

奨励留学における換算できる上限単位数は、20単位とする。

	2021年度以前入学生 ※()内は2020年度以前入学生科目	単位数	単位換算可能科目		授業内容に含まれるキーワード
			奨励留学 (語学プラス交換留学の語学部分含む)	交換留学	
外国語科目	Media Studies	2	○	○	「メディア文化の歴史」、「メディア分析」、「映画」等
	English for Business Contexts (旧ビジネススキルⅡ)	2	○	○	「TOEIC」、「ビジネスコミュニケーション」、「コミュニケーションスキル」等
	Studies in Literacy	2	○	○	「イギリス文学」、「アメリカ文学」、「表現法」、「思想」、「詩」、「歌」等
	Cross-Disciplinary Studies	2	○	○	「アメリカ文化」、「アメリカ経済」、「アメリカの歴史」、「アメリカの社会」、「アメリカの政治」等
	English as a Second Language I	2	○	○	単位換算科目
	English as a Second Language II	2	○	○	単位換算科目
リベラル教育科目	English as a Second Language III	2	○	○	単位換算科目
	Liberal Arts Subjects I	3		○	単位換算科目(専門科目)
	Liberal Arts Subjects II	3		○	単位換算科目(専門科目)
実践創造科目	Liberal Arts Subjects III	3		○	単位換算科目(専門科目)
	Academic Subjects I	3		○	単位換算科目(専門科目)
	Academic Subjects II	3		○	単位換算科目(専門科目)
	Academic Subjects III	3		○	単位換算科目(専門科目)
	Academic Subjects IV	3		○	単位換算科目(専門科目)
プロジェクト導入科目	Academic Subjects V	3		○	単位換算科目(専門科目)
	Liberal Studies in English (旧教養実践Ⅲ)	2	○	○	「グローバル化」、「社会人類学」、「異文化理解」、「クリティカル・シンキング」等
キャリア関連科目	Regional Studies	2	○	○	海外の「文化」、「経済」、「歴史」、「言語」、「社会」、「芸術」、「ファッション」、「文明」、「経済」、「貿易」、「商業」、「環境問題」、「映画と音楽」、「政府と政治」、「多文化主義」、「国際関係」等
	コミュニケーション支援Ⅰ	2	○	○	「異文化理解」、「言語文化」、「コミュニケーション」、「フランス語」、「スペイン語」等

※留学先で単位を取得した科目を2科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

【成績評価について】

奨励留学においては、あらかじめ設定された各留学先大学の評価基準に基づくものとする。
認定校留学においては、審議の上決定する。